

Top message

ト ッ プ メ ッ セ ー ジ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第30期第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の営業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景とした緩やかな回復傾向にある一方で、欧州の債務問題に起因する金融市場の混乱や円高の長期化、電力の安定供給に対する懸念、消費増税議論に伴う消費マインドの変化など景気の先行きへの不透明感が払拭できない状況の中で推移いたしました。

カーアフターマーケットにおきましては、当社グループでの販売比率が高い国内では徐々に持ち直しの動きが見られましたが、経済情勢と同様に一進一退を繰り返しており、カー用品全体では未だ本格的な回復には至っておらず、依然として厳しい経営環境となりました。

このような情勢のもと、当社グループでは地域毎に適した各種キャンペーンの実施と合わせて、平成24年1月から発売を開始したボリュームゾーン向け新製品「STREET ADVANCE DAMPER」の推販に傾注してまいりました。国内では、話題の新型スポーツカーに新製品を装着したデモカーを投入し、販売店での試乗体感イベント等を実施するとともに取材対応などの広報活動にも活用して媒体露出度を高め、また海外では新規代理店の開拓に注力するなど、販売の増加に向けた取り組みを鋭意おこなってまいりました。

製品開発におきましては、平成14年より販売を開始し当社のロングヒット商品となっているEDFC（運転席に座ったまま減衰力の調整を可能としたシステム）の次世代版「EDFC ACTIVE」の開発に傾注してまいりました。また、あらゆるシチュエーションに対応する全長調整式のストリート向け車高調整式ショックアブソーバーの進化版「STREET FLEX」の開発にも並行して力を注ぎ、これらの新開発製品については平成25年の年初より販売開始を予定しております。

また、生産性のさらなる向上を目的とした加工機の新規導入や原材料費を中心とした原価低減など、固定費および変動費の削減による利益体質強化への取り組みにも継続して力を注いでまいりました。

これらの結果、国内では比較的好調に推移しましたが、海外の一部地域では長期化する円高やアジア製の安価な類似品の影響を受けて低迷し相殺されたことなどから、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,548百万円と、前年同期と比較して若干の増収に留まりました。

また、利益の面においては為替動向の影響などもあって、経常利益83百万円、四半期純利益83百万円となりました。

株主の皆様の変わらぬご支援にあらためて感謝を申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

市 野 啓

 **TEINI**®

For Your Driving Pleasure



テインの信頼と実績の象徴、
「ダンパッチ」です。

株主・投資家の皆様へ

第30期

株式会社 ティン
中間のご報告

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで

JASDAQ

証券コード：7217

◎ 財務情報

■ 四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度末 平成24年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間末 平成24年9月30日現在
資産の部		
流動資産	2,745	2,754
固定資産	426	450
有形固定資産	207	233
無形固定資産	18	14
投資その他の資産	199	202
資産合計	3,171	3,205
負債の部		
流動負債	403	364
固定負債	352	359
負債合計	756	724
純資産の部		
株主資本	2,535	2,618
資本金	217	217
資本剰余金	215	215
利益剰余金	2,575	2,658
自己株式	△473	△473
その他の包括利益累計額	△120	△137
為替換算調整勘定	△120	△137
純資産合計	2,415	2,481
負債純資産合計	3,171	3,205

■ 売上高（第2四半期累計）（連結）

単位：百万円



■ 四半期連結損益計算書（要旨）

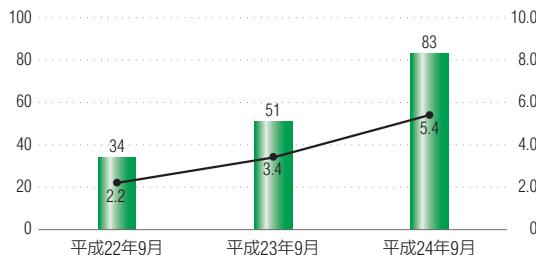
（単位：百万円）

科目	前第2四半期連結累計期間 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
売上高	1,516	1,548
売上原価	951	968
売上総利益	565	579
販売費及び一般管理費	491	502
営業利益	73	77
営業外収益	11	12
営業外費用	33	6
経常利益	51	83
特別利益	1	1
特別損失	0	1
税金等調整前四半期純利益	53	83
法人税等	0	0
少数株主損益調整前四半期純利益	52	83
四半期純利益	52	83

■ 経常利益（第2四半期累計）（連結）／売上高経常利益率（第2四半期累計）（連結）

単位：百万円

単位：%



◎ 新製品紹介



「EDFC ACTIVE」

「運転席にしながら減衰力調整ができる」従来型EDFCの次世代版。加減速Gや走行速度に応じた自動調整機能を搭載し、様々な走行状況下において常に最適なダンパーコントロールを実現。またコントローラユニットを小型化する一方で大型ディスプレイを採用し視認性を向上させ、合わせて表示機能も多様化。さらにモーターとコントローラ間をワイヤレス通信化し作業性も大幅に改善（一部の機能はGPSキットが別途必要になります）。



「STREET FLEX」

構成部品の40%に新たな改良を加えるなど、従来型製品の基本性能にさらなる磨きをかけてとともに、STREET ADVANCEに搭載して好評を博しているADVANCEニードルを新採用。さらにEDFC ACTIVEと組み合わせることで様々な走行ステージや路面変化へのアクティブな対応を可能にするなど、これまでのFLEXシリーズから大きな進化を遂げた一方で、各種の原価低減が結実したことでリーズナブルな価格も実現。

写真はTOYOTA86用

◎ 通期の見通し

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、国内では電力供給における諸問題や歴史的な円高水準の定着の影響、また海外では欧州金融危機の長期化、新興国市場における経済成長の鈍化といった世界的な景気後退懸念の強まりなど、総じて先行きが見通せない厳しい状況が当面継続するものと思われまます。

当社グループの属するカーアフターマーケットは、自動車メーカーへ納入する部品市場とは異なり新車販売動向には左右されにくい反面、長引く景気低迷による雇用や所得に対する不安な心理状態が個人消費者の購入マインドを萎縮させ、特に比較的高額な商品は消費動向の影響を直接的に受けやすい側面があります。また、売上高構成比の高い国内においては、若者のクルマ離れやモータースポーツの鈍化、自動車保有環境の変化など、不安定な要素が多く存在しております。

当社グループといたしましては、このような経営環境のもと、平成24年1月の発売開始から好調な実績を上げている「STREET AVDANCE DAMPER」の国内外での販売に引き続き注力するとともに、Top messageに記載いたしました「EDFC ACTIVE」および「STREET FLEX」の販売を平成25年1月から予定通り開始し、業績の改善に弾みをつけたいと考えております。また、景気減速懸念があいながらも需要拡大が見込まれる中国を始めとした新興国の様々なユーザーニーズに対応し、需要喚起に向けた新たな付加価値の提案などを推し進め、引き続き収益体質の強化と合わせて品質向上も図ってまいります。しかしながら、前述の経済情勢を背景とした需要の予測が困難であり、当面は厳しい状況での展開が継続するものと思われまます。

このため、通期の連結業績予想といたしましては、11月に公表しました期初の予想を維持し、売上高3,021百万円、経常利益65百万円、当期純利益61百万円を現段階での見通しとしております。

平成24年12月

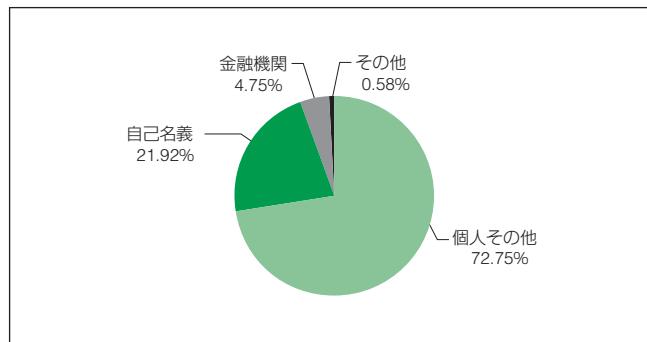
◎ 株式情報

■ 株式情報 (平成24年9月30日現在)

発行済株式の総数 6,652,250株

株主数 737名

所有者別株式分布



■ 大株主 (上位10位) (平成24年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
市野 諒	2,942,600	56.7
藤本 吉郎	543,900	10.5
日本生命保険相互会社	195,000	3.8
市野 ルリ子	160,000	3.1
小島 宣保	129,000	2.5
市野 澄恵	121,500	2.3
株式会社西京銀行	121,100	2.3
大西 康弘	120,000	2.3
ティン従業員持株会	82,540	1.6
山田 一元	60,000	1.2

(注) 持株比率は、自己株式(1,458,450株)を控除して計算しております。

■ 会社概要 (平成24年9月30日現在)

商号	株式会社テイン (TEIN,INC.)
設立	昭和60年2月28日
所在地	本社工場 横浜市戸塚区上矢部町995-1 TEL 045-810-5511 (代表) FAX 050-3156-3123 ・製品のお問合せ TEL 045-810-5501 ・IR (投資家向け広報) TEL 045-810-5511 (代表)
資本金	2億1,755万円
従業員数	126名 (社外への出向者、契約社員および臨時従業員は含まず。)
事業内容	自動車用サスペンションを始めとする自動車用品の製品開発、設計製造、販売および輸入自動車用品の販売。
代表取締役社長	市野 諒
取引銀行	株式会社三井住友銀行、株式会社横浜銀行
事業所	仙台営業所 仙台市宮城野区菖野町3-13-3 横浜営業所 横浜市戸塚区上矢部町995-1 大阪営業所 兵庫県伊丹市荒牧南4丁目6-33
関連会社	TEIN U.S.A.,INC. TEIN UK LIMITED 天御香港有限公司 天御遠東国際貿易 (北京) 有限公司

■ 役員 (平成24年9月30日現在)

代表取締役社長	市野 諒
専務取締役	藤本 吉郎
取締役	那須 賢司
取締役	武井 共夫 弁護士
常勤監査役	三宅 良明
監査役	奥川 貞夫
監査役	原 真志

- (注) 1. 取締役武井共夫氏は、社外取締役であります。
2. 監査役三宅良明氏、監査役奥川貞夫氏および監査役原真志氏は、社外監査役であります。

メールサービスについてのご案内

投資家の皆様の利便性向上を図るため、「情報開示サービス」をおこなっております。ご利用方法は、下記当社ホームページでご確認ください。
https://www.tein.co.jp/investors/irtekiji_tourouku.html

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月に開催します。
基準日	
定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日 (中間配当金の支払いをおこなう場合)
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
(郵便物送付先) (お問合せ先)	〒137-8650 東京都江東区塩浜二丁目8番18号 日本証券代行株式会社 代理人部 (ご照会) ☎0120-707-843

〈※平成25年1月より郵便物送付先が変更となります。〉
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部 (電話番号は変更ございません。)

各種手続のお申出先 未払い配当金のお支払い
・株主名簿管理人にお申出ください。
住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等
・証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
・証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでもお受付いたしましたしております。
ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

単元株式数 100株
株式取扱手数料 単元未満株式買取手数料
株式の売買の委託に係る手数料相当額として別途定める金額

公告の方法 電子公告
下記ホームページに掲載いたします。
<http://www.tein.co.jp/ir.html>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

